



アトランティックはV字の形状をしており、建物の頂点屋上に地球儀を支える2体の女神像が象徴的だ



「Hotel Atlantic Kempinski Hamburg」の文字が掲げられた正面エントランス



クラシカルな華やかさと質実剛健な重厚感ある空間が広がるレセプションとグランドロビー



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。
74年 Munich Re 入社。85年築地
原健代表取締役。2001年投資顧
問会社原健設立、代表取締役 CEO。
JHRCA、日本ホテルレストラン
サルタント協会理事。
www.jhrca.com/worldhotel
現在、筆者のホームページで「世界
のリーディングホテル」を連載中。
多くの美しい写真と興味深いコメン
トで、世界中のホテルとそれら関連
都市を紹介。

ホテル アトランティック ケンピンスキー Hotel Atlantic Kempinski

www.jhrca.com/worldhotel?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



深々と緑の木立に囲まれたアルスター湖に面して建てられた「Hotel Atlantic Kempinski」。創業は1909年、ニューヨークとハンブルク間の大西洋航路を行き来する豪華客船の一等船客のために建設された



エレガントな雰囲気のダイニング「Atlantic Restaurant」。伝統のレシピを守る「Atlantic Classics」が人気だ



赤と黒のインテリアが印象的なバーラウンジ「Atlantic Bar」



質実剛健で、いかにもドイツらしい重厚感あふれるグランドロビー



中庭に「Atlantic Atrium」があり、夏季の気持ち良いシーズンにはお勧めスポットだ



特別に案内してもらった地球儀を支える2体の女神像の裏側部分



創業時に使われていた衣類や備品類を大切に保存している屋根裏部屋。思わずタイムスリップしそうだ



約85㎡の広さを持つスイート「Deluxe Suite with Lake View」のベッドルーム。コンテンポラリーデザインの部屋の窓からヨットが浮かぶ美しいアルスター湖が望める



ワードローブと食器棚が一体となった建具が美しい



クラシカルな室内にスタイリッシュな革張りのソファを配したリビングルーム

深々と緑の木立に囲まれ、ハンブルク市民の憩いの場であるアルスター湖に面して建てられたのが「Hotel Atlantic Kempinski」である。創業は1909年、ニューヨークとハンブルク間の大西洋航路を行き来する豪華客船の一等船客が宿泊する施設として建設された。ハンザ同盟の盟主であった歴史を持つハンブルクはヨーロッパ屈指の港湾都市であるため、当時、大西洋航路の中核を占めていた。白い優美な外壁の建物はアルスター湖に映え、純白の貴婦人といった風情がある。しかし館内に一步入れば、そこはクラシカルな華やかさと質実剛健な重厚感ある空間が広がり、いかにもドイツのホテルといった印象である。

ハンブルクには別格の老舗ホテルが2軒ある。ケンピンスキーと言えば、ミュンヘンの名門「Vier Jahreszeiten」を思い浮かべるが、ハンブルクにある「Vier Jahreszeiten」はフェアモントの傘下である(本誌Vol.114参照)。一方、「Hotel Atlantic」はケンピンスキーの系列という少々ややこしい関係だ。ホテルの世界でも良きライバル同士で競い合う例はよく見られる。しかし、これ程まで似かよった伝統と格式を兼ね備えた2軒のホテルが、アルスター湖に同じ白亜の華麗な建物で向かい合う姿は珍しい。

アトランティックはスイートを含めて全245室を擁し、V字形をした建物の頂点屋上に地球儀を支える2体の女神像を掲げている。筆者にアサインされた部屋は、約85㎡の広さを持つ「Deluxe Suite with Lake View」で、コンテンポラリーデザインの部屋の窓からヨットが浮かぶ美しいアルスター湖が望める。メインダイニングの「Atlantic Restaurant」はエレガントな雰囲気を保ち、伝統のレシピを守る「Atlantic Classics」が人気だ。中庭のコートヤードにはアトリウム「Atlantic Atrium」があり、夏季の気持ち良いシーズンにはお勧めである。またグランドロビー脇には、赤と黒のインテリアが印象的なバー「Atlantic Bar」が用意されている。スパ施設「Energy Clinic Spa」はユニークな名前の通り、医学的に基づいたウェルネスやフィットネス、スイミングプールなど充実している。

豪華客船のゲストは多くの大型旅行ケースを持ち込むため、アトランティックの館内廊下や階段ホールは広く設計されている。また、前述した屋上の女神像に案内してもらった途中にあった屋根裏部屋には、創業時に使われていた衣類や看板、備品類を大切に保存していた。ここはまさに「アトランティック」の名を象徴する、大西洋航海全盛期の甘いノスタルジックな空気が漂う貴重なホテルである。

WORLD'S PRESTIGE HOTELS
世界の名門ホテル
小原康裕 渾身の写真集第二弾
WORLD'S PRESTIGE HOTELS
「世界の名門ホテル」
絶賛発売中
世界最高ランクのホテルの
美しい写真と解説にご期待ください。